

1. 授業科目の配分

大学の教育は、共通教育科目と専門教育科目に大きく区分されており、それぞれの区分の中から、必要な単位を修得しなければなりません。両科目とも、1年次から配置されていますが、共通教育科目は主として低学年で、専門教育科目は高学年で修得するよう配置されています。

学 年	授 業 科 目 の 配 置
4 年	専門教育科目 学域G S 科目 学域G S 言語科目 専門基礎科目 専門科目 自由履修科目 共通教育科目 導入科目 G S 科目 G S 言語科目 自由履修科目 基礎科目 初習言語科目
3 年	
2 年	
1 年	

2. 卒業要件

(1) 卒業要件

卒業するためには、地域創造学類細則別表第1 Aの要件を充足しなくてはなりません。

地域創造学類細則 別表第1 A 単位修得要件

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	導 入 科 目	3 8 単位以上	大学・社会生活論 1 単位	3 0 単位以上
			初学者ゼミⅠ 1 単位	
			情報処理基礎 1 単位	
			地域概論 1 単位	
	G S 科目（5 群）		各群から3 単位 計1 5 単位 ※G S 科目3 A プレゼン・ディベート論（初学者ゼミⅡ）は必修	
	G S 言語科目		T O E I C 準備コース4 単位， E A P コース4 単位	
	自由履修科目 ※1		3 単位以上	
	基 礎 科 目			
初習言語科目	1 言語8 単位			
専門教育科目	学域G S 科目	8 6 単位以上	2 科目2 単位	
	学域G S 言語科目		2 科目2 単位	
	専門基礎科目		4 単位	
	専 門 科 目		6 8 単位（学類コア科目1 6 単位を含む）	
	自由履修科目 ※2		1 0 単位以上	
卒業に必要な単位数		1 2 4 単位以上		

※1. 共通教育科目における自由履修科目は、G S 科目、基礎科目及び初修言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目（導入科目及びG S 言語科目を除く）を指します。

※2. 専門教育科目における自由履修科目は、学域G S 科目、専門基礎科目、専門科目の最低修得要件を超えて修得した科目を指します。

備考 1. 共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目の履修に関する規程の定めるとおりとする。
2. 学類共通科目の履修方法は、別表Aに定めるとおりとする。

(2) 学域G S 科目・学域G S 言語科目・専門基礎科目の履修

学域G S 科目、学域G S 言語科目、専門基礎科目については、人間社会学域規程別表第3－1、第3－2及び別表Aにしたがって単位を修得する必要があります。

【学域G S科目】

学域G S科目は、共通教育科目のG S科目と同じように金沢大学＜グローバル＞スタンダード（KUGS）に対応して開講する専門教育科目で、主に1年次後期（Q3・Q4）、2年次前期（Q1・Q2）に開講します。複数開講されている中から計2単位以上を選択して修得する必要があります。2単位を越えて修得した単位は、自由履修科目として卒業要件に含めることができます。

〈注意〉地域創造学類の学生は、「地域創造学1・2」は学域共通科目として必修、「現代の貧困問題と公的扶助」は福祉マネジメントコース専門科目「公的扶助論」と合併開講になりますので、学域G S科目としてはどちらも履修することができません。

また、**学域G S科目は、システム抽選対象科目**となります。履修登録期間内の登録者数が各科目の適正人数（受講上限数）を超えた場合、履修登録期間終了後に、**共通教育科目と同じくシステムにより抽選が行われます**。

履修登録補正期間になると抽選結果をインターネットで確認できますので、履修が許可されなかった場合や履修登録を間違えた場合は、補正を行ってください。なお、操作方法等は共通教育科目のシステム抽選対象科目と同じです。

※履修登録方法や抽選機能の詳細については、「金沢大学学生便覧」等を参照してください。

人間社会学域規程 別表第3-1 学域G S科目単位配当表

科目区分		科目 番号	科目名	学 年	授業時間数				単位数		備考 (履修制限等)
					前期		後期		必修	選択	
					Q1	Q2	Q3	Q4			
専門 教育 科目	学域 G S 科目	10015	大学・学問論	1			2			1	重複履修できません。
								2		1	
		10016	ジェンダーと教育	1			2			1	重複履修できません。
								2		1	
		10017	文化概説 1	1			2			1	
		10018	文化概説 2	1				2		1	
		10019	異文化理解 1	1			2			1	国際学類生は学域G S 科目とし ては履修できません。
		10020	異文化理解 2	1				2		1	
		10021	文学概論 1	1			2			1	
		10022	文学概論 2	1				2		1	
		10023	世界遺産学	1				2		1	
		10024	法政基礎論A	1			2			1	
		10025	法政基礎論B	1				2		1	
		10026	イメージの比較文化学	1			2			1	
		10027	現代日本の文化と社会	2	2					1	
		10028	地域創造学 1	2	2					1	地域創造学類生は学域G S 科 目としては履修できません。
		10029	地域創造学 2	2		2				1	
	10030	現代の貧困問題と公的扶助	2	2					2		
	G S 科 目 発 展 系 科 目 群 (※参照)	10031	データで考える日本の未来 (データサイエンス)	1			2			1	国際基幹教育院提供
		10032	金融リテラシー	1				2		1	国際基幹教育院提供

※ 学域G S科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「G S科目発展系科目群」の科目（G S科目の発展系として位置づけられる科目を言う。）を履修することができる。

なお、当該科目群の提供科目については別に定めるものとし、4月初めに公示する。

【学域G S 言語科目】

学域G S 言語科目は、人間社会学域専門教育科目の基礎的な内容を英語で話し、書き、発表することができるようになること、ひいては様々な実践的英語力を身につけ海外留学希望者の専門的な英語力の底上げを図ることを目的とした専門教育科目です。主に2年次に開講します。「学域G S 言語科目Ⅰ（1単位）」及び「学域G S 言語科目Ⅱ（1単位）」を1単位ずつ計2単位以上修得する必要があります。

なお、学域G S 言語科目は単位の重複履修が認められています（時間割が同じ時限の科目履修は不可）。

ただし、本学類では2単位を超えて修得した学域G S 言語科目単位は卒業要件単位に含まれません。

人間社会学域規程 別表第3－2 学域G S 言語科目単位配当表

科目区分	科目番号	科目名	学年	単位数		備考
				必修	選択	
専門教育科目	学域G S 言語科目	10101	学域G S 言語科目Ⅰ	2～4	1	
	10201	学域G S 言語科目Ⅱ	2～4	1		

注 開講時期及び履修方法等の詳細は各学類で別に定める。

また、授業による履修のほか、以下①～③の方法での単位修得も可能です。詳細は掲示等で案内します。

① 外部検定試験による単位認定

外部検定試験で所定のスコアや成績を得た者は、申請により、学域G S 言語科目の単位認定を受けることができます。

対象となる外部検定試験等は下表のとおりです。

試験名	スコア等成績		認定単位
	国際学類	左記以外の5学類	
TOEIC (Listening & Reading Test)	780 以上	630 以上	「学域GS 言語科目Ⅰ・Ⅱ」 2単位
TOEIC (Listening & Reading IP Test)	780 以上	630 以上	
TOEFL iBT	83 以上	64 以上	
TOEFL-ITP	550 以上	513 以上	
IELTS	6.0 以上	5.5 以上	

※単位認定についての留意事項

- ・ 成績評価は「認定」となります。
- ・ 認定された科目はGPA算出の対象外となります。
- ・ 認定単位数は、クォーターで定められた上限単位数には含めません。
- ・ 本制度による「学域G S 言語科目」認定単位は2単位を限度とします。「学域G S 言語科目Ⅰ・Ⅱ」のうち、既にどちらか1単位を修得している場合は、未修得の残りの1単位分を認定します。

② 派遣留学や海外研修による単位修得方法

<派遣留学（本学との交流協定に基づく外国の大学への留学）>

留学先大学で修得した科目のシラバスの内容により、「学域G S 言語科目」に限らず、その他の専門教育科目や共通教育科目全般が認定の対象科目となります。申請を希望する場合は、派遣留学前に人間社会系事務部学生課へ相

談してください。

＜派遣留学以外の海外研修＞

本学域各学類提供の海外研修プログラムや国際機構ホームページ掲載の各種プログラムでの海外研修を行った場合、当該プログラムで規定される授業科目単位（学域G S 言語科目以外の授業科目もあります）の修得が可能です。詳細は掲示等で案内します。

③ 金沢大学E L Pセンター提供科目による単位修得方法

タフツ大学E L Pセンターが提供する科目を履修することによって「学域G S 言語科目」の単位を修得することができます。詳細は掲示等で案内します。

英語の外部検定試験受験義務化について

社会のグローバル化が急速に進むなか、本学では、さまざまな場でグローバルに活躍できる高度人材育成のため、「徹底した国際化による、グローバル社会を牽引する人材育成と金沢大学ブランドの確立」をテーマに各種取組を進めています。

そうした取組の一つとして、本学では英語の外部検定試験受験を義務化しており、人間社会学域学生は、最低2回の受験が必要となります。

1回目の受験…1年次にG S 言語科目「TOEIC 準備」において TOEIC テストに必要な英語能力向上をはかり、大学が実施する TOEIC-IP テストを第4クォーターに受験。

2回目の受験…専門教育科目「学域G S 言語科目」において人間社会学域に共通する基礎的な英語の学習等を学び、その成果の確認も含め、再度英語の外部検定試験（TOEIC 以外も可、詳細は下表参照）を受験。

上記2回目の英語の外部検定試験受験は、下表のとおり、本学類では学域G S 言語科目Ⅱの単位認定要件の一部となります。

詳細については、別に掲示等でお知らせします。

【2回目の英語の外部検定試験の取扱い】

取扱い	受験時期（推奨）	対象外部検定試験	受験免除者
受験することが「学域G S 言語科目Ⅱ」の単位認定要件の一部となります	3年次以降	・ TOEIC 公開テスト ・ TOEIC-IP ・ TOEFL ・ IELTS ・ GTEC ・ BLUTS	・ TOEFL-iBT 80 以上, TOEFL-ITP 550 以上, IELTS 6.0 以上, TOEIC 760 以上のスコアを有する者 ・ 大学が定める英語圏を国籍とする者

【学類基礎科目】

専門基礎科目（学類基礎科目）は、別表Aに示された授業科目から4単位以上を修得しなければなりません。

別表A

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択	対象学年
専門基礎科目	15012	地域創造学Ⅰ	1	1		1年
	15013	地域創造学Ⅱ	1	1		1年
	15022	地域創造学Ⅲ	1	1		1年
	15023	地域創造学Ⅳ	1	1		1年
	15024	地域創造インターンシップ	2		2	1年
	15025	異文化体験（海外）Ⅰ	1		1	1年
	15026	異文化体験（海外）Ⅰ	2		2	1年
	15027	異文化体験（海外）Ⅰ	3		3	1年
	15028	異文化体験（海外）Ⅰ	4		4	1年
	15029	異文化体験（海外）Ⅰ	5		5	1年
	15030	異文化体験（海外）Ⅰ	6		6	1年
	15031	異文化体験（海外）Ⅰ	7		7	1年
	15032	異文化体験（海外）Ⅰ	8		8	1年
	15009	地域創造体験実習A	1		1	1年
	15010	地域創造体験実習B	1		1	1年
	15011	地域創造体験実習C	1		1	1年

備考 1. 4単位を越えて修得した単位は、自由履修科目として卒業要件に含めることができる。

（3）専門科目の履修

専門科目の履修については、地域創造学類細則に定める別表第1B及び別表B～Eにしたがって単位を修得しなければなりません。

地域創造学類細則 別表第1B 専門科目の単位修得要件

	福祉マネジメント コース	環境共生 コース	地域プランニング コース	観光学・文化継承 コース
コース専門科目	24	28	28	24
自由選択科目	34	30	30	34
卒業演習	4	4	4	4
卒業研究	6	6	6	6
合計	68			

備考1. 各コース専門科目の履修方法は、別表B～Eに定めるとおりとする。

2. 自由選択科目の履修方法は、自コースの修得要件を超えて修得したコース専門科目、他コースのコース専門科目及び他学類の専門教育科目から修得する。

また、自由選択科目として、単位数が加算されるものは、以下に示すとおり、3つの場合があります。

- ① 別表第1Bに定めるコース専門科目の必要単位数以上に修得したコース専門科目の単位数
- ② 所属するコース以外のコース専門科目
- ③ 他学域・他学類の専門教育科目の単位数（※以下の表のとおり算入できる単位数に制限有）

	福祉マネジメント コース	環境共生 コース	地域プランニング コース	観光学・文化継承 コース
他学類の専門教育科目	34	30	30	34

（地域創造学類細則第6条参照）

注 本学類の学生が学校教育学類の単位を修得した場合、教育職員免許法上の「教科に関する科目」の領域の科目のみを自由選択科目に含めることができる。

(4) 自由履修科目

自由履修科目として10単位以上を修得しなければなりません。自由履修科目として、単位が加算されるものは、以下に示す通り、3つの場合があります。

- ① 学域GS科目で、2単位を超えて修得した単位数
- ② 専門基礎科目(学類基礎科目)で、4単位を超えて修得した単位数
- ③ 専門科目で、68単位を超えて修得した単位数

【学類コア科目】

学類コア科目は、別表第1Cに示された4領域から各4単位以上、合計16単位以上を修得しなければなりません。

地域創造学類細則 別表第1C 学類コア科目の単位修得要件

領域	授業科目名	単位数	選択必修	対象学年	提供コース
地域の価値・規範	人権論Ⅰ	1	4	2年	福祉マネジメント
	人権論Ⅱ	1		2年	福祉マネジメント
	環境思想Ⅰ	1		2年	環境共生
	環境思想Ⅱ	1		2年	環境共生
	地域学原論	2		2年	地域プランニング
地域の構造を知る	自然環境基礎論Ⅰ	1	4	2年, 3年	環境共生, 観光学・文化継承
	自然環境基礎論Ⅱ	1		2年, 3年	環境共生, 観光学・文化継承
	地域文化論Ⅰ	1		2年	観光学・文化継承
	地域文化論Ⅱ	1		2年	観光学・文化継承
	社会保障論	2		2年	福祉マネジメント
	地域情報学Ⅰ	1		2年	地域プランニング
	地域情報学Ⅱ	1		2年	地域プランニング
地域のメカニズム・ダイナミズムを知る	環境経済論Ⅰ	1	4	2年	環境共生
	環境経済論Ⅱ	1		2年	環境共生
	農業経済論Ⅰ	1		2年	環境共生
	農業経済論Ⅱ	1		2年	環境共生
	地域福祉論	2		2年	福祉マネジメント
	地域計画論Ⅰ	1		2年	地域プランニング
	地域計画論Ⅱ	1		2年	地域プランニング
地域政策を考える	農村計画論Ⅰ	1	4	2年	環境共生
	農村計画論Ⅱ	1		2年	環境共生
	保健医療論	2		2年	福祉マネジメント
	地域経営論Ⅰ	1		2年	観光学・文化継承
	地域経営論Ⅱ	1		2年	観光学・文化継承
	コミュニティ・デザイン論Ⅰ	1		2年	観光学・文化継承
	コミュニティ・デザイン論Ⅱ	1		2年	観光学・文化継承
	地域居住論	1		2年	地域プランニング
	地域スポーツ論Ⅰ	1		2年	地域プランニング
	地域スポーツ論Ⅱ	1		2年	地域プランニング

備考1. 提供コースの欄に記されたコースに所属している人は、当該の科目をコース専門科目に含めることができる。

2. それ以外の科目は、自由選択科目に含めることができる。

福祉マネジメントコース専門科目

別表 B

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象学年	国家資格	学類コア	備考
専門科目	福祉マネジメントコース	35571 社会福祉総論	2		20	2 年	◎		
		35572 社会保障論	2			2 年	◎	☆	
		35573 地域福祉論	2			2 年	◎	☆	
		35506 高齢者福祉論	2			2 年	◎		
		35574 介護保険制度論	2			2 年	◎		
		35508 障害者福祉論	2			2 年	◎		
		35509 児童福祉論	2			2 年	◎		
		35510 公的扶助論	2			2 年	◎		
		35575 保健医療論	2			2 年	◎	☆	
		35519 社会福祉施設経営論	2			3 年	◎		
		35528 社会福祉行政論	1			2 年	◎		
		35529 福祉計画論	1			2 年	◎		
		35576 雇用政策論Ⅰ	1			2 年			
		35577 雇用政策論Ⅱ	1			2 年	○		
		35531 権利擁護と成年後見制度	2			2 年	○		
		35532 更生保護論	1			2 年	○		
		35578 人権論Ⅰ	1			2 年		☆	
		35579 人権論Ⅱ	1			2 年		☆	
		35580 現代社会学 AⅠ	1			2 年			偶数年開講
		35581 現代社会学 AⅡ	1			2 年			偶数年開講
		35582 現代社会学 BⅠ	1			2 年			奇数年開講
		35583 現代社会学 BⅡ	1			2 年			奇数年開講
		35584 現代社会学 CⅠ	1			2 年			奇数年開講
		35585 現代社会学 CⅡ	1			2 年			奇数年開講
		35586 現代社会学 DⅠ	1			2 年			偶数年開講
		35587 現代社会学 DⅡ	1			2 年			偶数年開講
		35588 現代社会学 EⅠ	1			2 年			
		35589 現代社会学 EⅡ	1			2 年			
		35526 社会学	2			2 年	◎		
		35527 社会調査論	2			2 年	◎		
		35561 社会政策論Ⅰ	1			2 年			
		35562 社会政策論Ⅱ	1			2 年			
		35590 社会統計学Ⅰ	2			2 年			
		35591 社会統計学Ⅱ	2			2 年			
		35521 労使関係法	2			3 年			
		35592 社会福祉援助技術総論	2			2 年	◎		
		35535 社会福祉援助技術論Ⅰ	2			2 年	◎		
		35536 社会福祉援助技術論Ⅱ	2			2 年	◎		
		35537 社会福祉援助技術論Ⅲ	2			2 年	◎		
		35538 社会福祉援助技術論Ⅳ	2			2 年	◎		
		35539 社会福祉援助技術演習Ⅰ	2			2 年	◎		
		35540 社会福祉援助技術演習Ⅱ	2			2 年	◎		
		35541 社会福祉援助技術演習Ⅲ	2			3 年	◎		
		35542 社会福祉援助技術演習Ⅳ	2			3 年	◎		
		35543 社会福祉援助技術演習Ⅴ	2			4 年	◎		
		35544 社会福祉援助技術現場実習	4			3 年	◎		
		35545 社会福祉援助技術現場実習指導	6			2 年	◎		通年科目(3 学期)
		35593 地域社会調査基礎演習	2			2 年			
		35594 福祉マネジメント演習	4	4		3 年			通年科目(2 学期)
		35595 地域社会調査実習	2			3 年			
	全コース	35400 卒業演習	4	4		4 年			通年科目(2 学期) (Q3 に留学する場合は別途対応)
		35401 卒業研究	6	6		4 年			通年科目(2 学期)

* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、福祉マネジメントコースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。

* 国家資格科目は、◎は必修、○は選択必修

環境共生コース専門科目

別表C

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象学年	学類コア	備考
専門科目	環境共生コース	35700 環境共生基礎実習A	1	1		2年		
		35701 環境共生基礎実習B	1	1		2年		
		35702 環境共生基礎実習C	1	1		2年		
		35703 環境共生基礎実習D	1	1		2年		
		35704 環境共生基礎論	2	2		2年		
		35705 環境共生応用演習	4	4		3年		通年科目(2学期)
		35706 環境共生応用実習	4	4		3年		通年科目(2学期)
		35707 環境と経済基礎演習Ⅰ	1			2年		
		35708 環境と経済基礎演習Ⅱ	1			2年		
		35709 食環境文献講読Ⅰ	1			2年		
		35710 食環境文献講読Ⅱ	1			2年		
		35711 自然環境文献講読Ⅰ	1		—	2年		
		35712 自然環境文献講読Ⅱ	1			2年		
		35713 資源活用・流通文献講読Ⅰ	1			2年		
		35714 資源活用・流通文献講読Ⅱ	1			2年		
		35715 生態系サービス英語文献講読Ⅰ	1			2年		
		35716 生態系サービス英語文献講読Ⅱ	1			2年		
		35717 環境政策論基礎演習Ⅰ	1			2年		
		35718 環境政策論基礎演習Ⅱ	1			2年		
		35719 コミュニケーション理論	2			2年		
		35720 地誌学演習Ⅰ	1			2年		
		35721 地誌学演習Ⅱ	1			2年		
		35722 環境経済論Ⅰ	1			2～3年	●	偶数年度開講
		35723 環境経済論Ⅱ	1			2～3年	●	偶数年度開講
		35724 農業経済論Ⅰ	1			2～3年	●	奇数年度開講
		35725 農業経済論Ⅱ	1			2～3年	●	奇数年度開講
		35726 環境経済政策論Ⅰ	1			2～3年		偶数年度開講
		35727 環境経済政策論Ⅱ	1			2～3年		偶数年度開講
		35728 農業政策論Ⅰ	1			2～3年		奇数年度開講
		35729 農業政策論Ⅱ	1			2～3年		奇数年度開講
		35730 栄養生理学Ⅰ	1			2年		
		35731 栄養生理学Ⅱ	1			2年		
		35732 食環境学Ⅰ	1			2年		
		35733 食環境学Ⅱ	1			2年		
		35734 自然環境基礎論Ⅰ	1			2年	●	
		35735 自然環境基礎論Ⅱ	1			2年	●	
		35736 自然環境と社会Ⅰ	1			2年		
		35737 自然環境と社会Ⅱ	1			2年		
		35738 自然環境論A	1			2年		
		35739 自然環境論B	1			2年		
		35740 自然地理学A	1			2年		
		35741 自然地理学B	1			2年		
		35742 自然地理学C	1			2年		
		35743 自然地理学D	1			2年		
		35744 防災・減災と地理学	2			2年		
		35745 流通・消費論	2			2年		
		35746 地域資源活用論	2			2年		
		35747 農村計画論Ⅰ	1			2年	●	
		35748 農村計画論Ⅱ	1			2年	●	
		35749 生態系サービス基礎論	2			2年		
		35750 環境形成戦略論	2			2年		
		35751 環境思想Ⅰ	1			2年	●	
		35752 環境思想Ⅱ	1			2年	●	
		35753 環境政策論Ⅰ	1			2年		
		35754 環境政策論Ⅱ	1			2年		
		35755 環境教育	2			2年		
		35756 環境コミュニケーション	2			2年		
		35757 社会環境論Ⅰ	1			2～3年		
		35758 社会環境論Ⅱ	1			2～3年		
		35759 地域マネジメント論(ローカル・コモンズ創生論)Ⅰ	1			2年		
		35760 地域マネジメント論(ローカル・コモンズ創生論)Ⅱ	1			2年		
		35761 地域体験実習A	1			2年		ポイント制
		35762 地域体験実習B	1			2年		ポイント制
		35763 地域体験実習C	1			2年		ポイント制
		35764 地域体験実習D	1			2年		ポイント制
	全コース	35400 卒業演習	4	4		4年		通年科目(2学期), 第1Q分は個別指導で対応
		35401 卒業研究	6	6		4年		通年科目(2学期), 第1Q分は個別指導で対応

* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、環境共生コースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。

地域プランニングコース専門科目

別表D

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象学年	学類コア	備考
専門科目	地域プランニングコース	35800 地域学原論	2	2		2年	●	
		35801 地域計画論Ⅰ	1	1		2年	●	
		35802 地域計画論Ⅱ	1	1		2年	●	
		35803 地域情報学Ⅰ	1	1		2年	●	
		35804 地域情報学Ⅱ	1	1		2年	●	
		35805 地域居住論	1	1		2年	●	
		35806 景観論	1	1		2年		
		35807 地域スポーツ論Ⅰ	1	1		2年	●	
		35808 地域スポーツ論Ⅱ	1	1		2年	●	
		35809 地域コミュニティ論Ⅰ	1		8	2年		
		35810 地域コミュニティ論Ⅱ	1			2年		
		35811 比較地域経済論	2			2年		
		35812 地域経済学	2			2年		
		35813 地方財政論	2			2年		
		35814 地方財政分析論	2			2年		
		35815 人口地理学Ⅰ	1			2年		
		35816 人口地理学Ⅱ	1			2年		
		35817 都市地理学A	2			2～3年		奇数年度開講
		35818 都市地理学B	2			2～3年		偶数年度開講
		35819 農村地理学	2			2年		奇数年度開講
		35820 地域地理学	2			2年		
		35821 住生活学Ⅰ	1			2年		
		35822 住生活学Ⅱ	1			2年		
		35823 スポーツ社会学A	1			2年		
		35824 スポーツ社会学B	1			2年		
		35825 スポーツ経営学Ⅰ	1			2年		
		35826 スポーツ経営学Ⅱ	1			2年		
		35827 都市計画A	1			3年		
		35828 都市計画B	1			3年		
		35829 景観デザイン学A	1			3年		
		35830 景観デザイン学B	1			3年		
		35831 交通計画	1			3年		
		35832 道路政策論	1			3年		
		35833 ミクロ経済学基礎	1			3年		
		35834 都市経済学	1			3年		
		35835 社会調査論	2			2年		
		35836 地域分析実習Ⅰ	1			2年		
		35837 地域分析実習Ⅱ	1			2年		
		35838 まちづくりインターンシップ	4	4		2年		通年科目(2学期)
		35839 地域計画論演習	1		2	2年		
		35840 地域情報学演習	1			2年		
		35841 都市・交通論演習Ⅰ	1			2年		
		35842 地域居住論演習	1			2年		
		35843 スポーツ政策論演習	1			2年		
		35844 スポーツ産業論演習	1			2年		
		35845 地域コミュニティ論演習	1			2年		
		35846 都市・交通論演習Ⅱ	1			2年		
	全コース	35847 地域プランニング演習	4	4		3年		通年科目(2学期)
		35400 卒業演習	4	4		4年		通年科目(2学期)
		35401 卒業研究	6	6		4年		通年科目(2学期)

* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、地域プランニングコースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。

観光学・文化継承コース専門科目

別表 E

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象学年	学類コア	備考
専門科目	観光学・文化継承コース	35900 観光論Ⅰ	1			2年		
		35901 観光論Ⅱ	1			2年		
		35902 観光調査・研究法概説Ⅰ	1			2年		
		35903 観光調査・研究法概説Ⅱ	1			2年		
		35904 観光政策論Ⅰ	1			2年		
		35905 観光政策論Ⅱ	1			2年		
		35906 地域経営論Ⅰ	1	1		2年	●	
		35907 地域経営論Ⅱ	1	1		2年	●	
		35908 地域文化論Ⅰ	1	1		2年	●	
		35909 地域文化論Ⅱ	1	1		2年	●	
		35910 観光地域論Ⅰ	1			2年		
		35911 観光地域論Ⅱ	1			2年		
		35912 コミュニティ・デザイン論Ⅰ	1	1		2年	●	
		35913 コミュニティ・デザイン論Ⅱ	1	1		2年	●	
		35914 都市計画A	1			3年		
		35915 都市計画B	1			3年		
		35916 景観デザイン学A	1			3年		
		35917 景観デザイン学B	1			3年		
		35918 交通計画	1			3年		
		35919 道路政策論	1			3年		
		35920 ミクロ経済学基礎	1			4年		
		35921 都市経済学	1			4年		
		35922 地域資源活用論	2			3年		
		35923 環境コミュニケーション	2			3年		
		35924 自然環境基礎論Ⅰ	1			3年	●	
		35925 自然環境基礎論Ⅱ	1			3年	●	
		35926 地域経営論演習Ⅰ	1	1		2年		
		35927 地域経営論演習Ⅱ	1	1		2年		
		35928 地域文化論演習Ⅰ	1	1		2年		
		35929 地域文化論演習Ⅱ	1	1		2年		
		35930 コミュニティ・デザイン演習Ⅰ	1	1		2年		
		35931 コミュニティ・デザイン演習Ⅱ	1	1		2年		
		35932 観光学・文化継承論演習	4	4		3年		
		35933 観光学インターンシップ	4	4		2年		
		35934 文化人類学実習	4		4	3年		
		35935 コミュニティ・デザイン実習	4			3年		
		35936 地域経営論実習	4			3年		
	全コース	35400 卒業演習	4	4		4年		通年科目(2学期)
		35401 卒業研究	6	6		4年		通年科目(2学期)

* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、観光学・文化継承コースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。